



## 第12回白衣式が開催されました

千葉大学医学部では令和3年11月26日に、あのはな記念講堂にて第12回白衣式を開催しました。

白衣式は入学後4年間にわたる臨床前教育を受けてきた医学生がいよいよ医師となるための本格的なトレーニング（臨床実習）を開始することを皆で祝福すると共に、医学生自身が医療者の一員として社会に貢献する立場となる自覚を新たにすることを目的としています。

当日は、松原久裕医学部長からのビデオメッセージ、横手幸太郎医学部附属病院長・来賓の方々からの学生へのメッセージののち、白衣授与が行われました。学生は一人ずつ氏名を呼ばれると壇上へ上がり、教員・来賓の方々より、白衣をかけられました。その後、学生代表のプロジェクトリーダー主導のもと、学生たちが自分たちの目指す医師像を表現した「誓いの言葉」が述べられました。また、ここまで導いてくれた教職員、保護者の方々に対し、感謝の言葉とともに花束贈呈が行われました。

学生は医師への志、決意を新たにし、式を終えました。



学生へのメッセージを述べる  
伊豫医学部副学部長（医学部長代理）



白衣授与の様子



誓いの言葉を述べる学生